

令和7年度 八幡平市商工会 経営発達支援事業 評価表

評価A：目標以上の実績、評価B：概ね目標に近い実績、評価C：概ね目標の半分程度の実績、評価D：ほぼ実績なし

I. 経営発達支援事業の内容

事業	項目	7年度			備考
		目標	実績	評価	
(1) 地域の経済動向調査に関する こと	①地域の経済動向分析 (国が提供するビッグデータの活用)	1回	1回	A	「RESAS」(地域経済分析システムによる八幡平市の現状)のビックデータ等を収集し、加工を行い、HPに掲載した。
	②景気動向分析 (岩手県等の統計調査情報等の活用)	4回	5回	A	岩手県等の統計調査情報等の活用並びに商工会報の発行や県連ニュース「商工会いわて」、景況の実態や持続化補助金等を含めた補助金や支援金のホームページによる周知を行った。
(2) 需要動向調査に関する こと	①既存商品の販路開拓 (BtoB)	10者	10者	A	食品対象事業者10者を対象に需要動向調査を実施した。
	交流商談会・現地訪問事業		9者		首都圏のシェフ、バイヤー5名と交流商談会、現地訪問視察を行った。食品対象事業者9者参加。
			9者		首都圏のD社系列のシェフ、バイヤー7名と交流商談会、現地訪問視察を行った。食品対象事業者9者参加。
			9者		首都圏のS社他3店舗のシェフ4名と交流商談会、現地訪問視察を行った。食品対象事業者9者参加。
	オンライン食材提案会事業		8者		首都圏のシェフ14店舗17名と食材提案会を行った。食品対象事業者8者参加。
	個別商談訪問事業		7者		八幡平フェアの開催期間中に10店舗を訪問し、個別商談を行った。食品対象事業者7者参加。
			1者		八幡平フェアとしてM社を訪問し、個別商談を行った。食品対象事業者1者参加。
			1者		八幡平フェアとしてH社の生産物を使用した新商品の開発のお披露目会を開催し、個別商談を行った。食品対象事業者1者参加。
(3) 経営状況の分析に関する こと	①個別相談会の開催 (経営分析対象者の掘り起こし)	2回	2回	A	経営戦略や事業計画策定を行うための分析を目的に個別相談会を実施した。
	②経営分析事業者数	40者	48者	A	事業計画策定が必要と思われる事業所を選定し、経営状況の分析を行った。
(4) 事業計画策定支援に関する こと	①DX推進セミナー	2回	4回	A	他団体の実施する関連セミナーに事業所を選定し、参加勧奨の上、担当職員も同席し、その後フォローアップ支援を行った。
	②事業計画策定個別相談会	2回	2回	A	経営戦略や事業計画策定を行うための分析を目的に個別相談会を実施した。
	③事業計画策定事業者数	20者	48者	A	事業計画策定48者の支援を行った。
	④事業承継計画策定事業者数	2者	24者	A	事業承継計画策定24者の支援を行った。
	⑤創業計画策定者数	3者	3者	A	県連本部主催の創業・新ビジネス構築セミナーや創業融資並びに第二創業の申請のため創業計画を策定した。
(5) 事業計画策定後の実施支援に関する こと	①事業計画策定事業者	—	—	—	—
	フォローアップ対象事業者数	20者	48者	A	計画策定支援した48者を対象にフォローアップを実施した。
	フォローアップ頻度 (延回数)	120回	500回	A	事業計画策定者への計画実行のためのフォローを行った。
	②売上増加事業者数もしくは営業利益率1%以上増加事業者数	10者	37者	A	事業計画策定者への計画実行のためのフォローを行い、37者(売上増加事業者数29者、営業利益率1%以上増加事業者数8者)の実績に繋がった。
	③事業承継計画策定事業者	—	—	—	—
	フォローアップ対象事業者数	2者	24者	A	事業承継計画策定24者のフォローアップ支援を行った。
	フォローアップ頻度 (延回数)	8回	30回	A	事業承継計画策定者への計画実行のためのフォローを行った。
	④創業計画策定事業者	—	—	—	—
	フォローアップ対象事業者数	3者	3者	A	創業計画策定3者のフォローアップ支援を行った。
	フォローアップ頻度 (延回数)	18回	18回	A	創業計画策定者への計画実行のためのフォローを行った。
(6) 新たな需要の開拓に寄与する 事業に関すること	①食の商談会の取り組み (BtoB)	5者	10者	A	八幡平市商工会 食材の魅力交流会事業の食品対象事業者10者が参加した。
	成約者	3者	10者	A	八幡平市商工会 食材の魅力交流会事業に参加した食品対象事業者10者の内10者全てが商談成立に繋がった。
	②DXを活用したWEB販売のモデル販路開拓事業 (BtoC)	5者	19者	A	食品対象事業者15者と工芸対象事業者4者を対象にハチクラWEBサイトにて、情報発信をした結果、売上に結びついた。
	売上増事業者数	3者	13者	A	食品対象事業者15者と工芸対象事業者4者の内13者が売上増に結び付いた。

II. 経営発達支援事業の円滑な実施に向けた支援力向上のための取組

事業	項目	7年度			備考
		目標	実績	評価	
(1) 事業の評価及び見直しをするための仕組みに関する事	①経営発達支援事業事業評価委員会の開催	3回	3回	A	事業評価委員会を1回開催し、事務局内部においても2回打ち合わせを行った。
	②事業の成果及び評価の公表	1回	1回	A	商工会のホームページに評価・見直し結果を公表した。
(2) 経営指導員等の資質向上等に関する事	①外部講習会等の積極的活用	1回	1回	A	中小企業大学校仙台校へ職員1名を派遣し、職員の資質向上を図った。
	②OJT制度の充実強化	10回	12回	A	岩手県商工会連合会の広域経営指導員が本会に駐在しており、OJT制度を活用し、組織全体の支援能力向上を図った。
	③支援ノウハウ等情報の共有化	12回	12回	A	クラウド型経営支援ツール「商エントラ」への入力および活用を図るとともに、定期ミーティングを延べ12回行い、情報共有を図った。

III. 地域経済の活性化に資する取組

事業	項目	7年度			備考
		目標	実績	評価	
(1) 地域経済の活性化に資する取組に関する事	①八幡平市観光イベント事業の実施に向けた連携	3回	3回	A	年3回の観光イベント事業並びに会議を実施した。
	②八幡平市内外からの誘客促進を図るための商店街等イベント事業の実施	5回	10回	A	年10回のイベント事業を実施した。
	③地元企業に対する平舘高等学校生就職体験(インターシップ)の受入支援並びに岩手県内盛岡地区高等学校進路指導教諭と地元企業との意見交換会の開催	1回	2回	A	本会で平舘高等学校と連携し、会員事業所へのインターンシップ受け入れの支援と八幡平市企業懇談会並びに本会工業部会との共同開催による県内高等学校との懇談会を行った。
	④八幡平市並びに八幡平市商工会青年部と連携した八幡平市商工会商工業担い手育成事業「子ども向け職業体験事業」の実施	1回	2回	A	子ども向け職業体験事業を実施し、市内事業所のPRを行った。その他、担い手育成に向けて、従業員交流定着促進事業を実施した。

全体総合評価
A